

## 鮭川村保育所の送迎に係る留意点について

### (1) 鮭川・こまどり保育所登園

村有スクールバス利用により、各バス停車後30分以内に両保育所到着を原則とし調整を図る。

### (2) 鮭川・こまどり保育所降園

小学校下校バスを優先し、村有スクールバスの早い路線の折り返し・路線バス・空き車両等（降園時間帯は、デマンド車両は空き時間となっております。）利用により、両保育所16時30分出発を基本とし、保育所乗車から30分以内に各バス停到着を原則とし調整を図る。

効率的な面でスクールバス混乗も可能としますが、混乗した場合と混乗しない場合2種類の提案を求めます。

### (3) バス調整事務等について

平成28年4月1日より、教育委員会と効果的かつ効率的な事務執行を図るため、補助執行協議がなされているが、教育課の事務執行への支障があるため、乗降車管理及び乗降箇所の協議決定等に関しては、健康福祉課にて関係課及び受託業者と協議調整を図る。

### (4) 臨時運行について

交流保育等を予定している。車両については、スクールバスの空き時間利用し、運転業務について下記（平成29年度参考）のとおりとするが、時間数は年間約50時間を想定する。

< 保育所・交流保育等 >						(単位: h)
回数	月	日	利用者	目的	行き先	時間
1	7	19	こまどり	交流保育	鮭川保育所	3.0
2	8	9	鮭川保育所	交流保育	こまどり	3.0
3	9	6	鮭川保育所	秋の遠足	エコパーク	2.0
4		8	こまどり	秋の遠足(2台)	エコパーク	4.0
5		15	こまどり	交流保育	鮭川保育所	3.0
6	10	19		交流保育	消防署	2.5
7		25	こまどり	交流保育 人形劇鑑賞	交流センター	5.0
8	11	2	こまどり	交流保育(キッズクッキング)	保健センター	4.0
9	1	18	鮭川保育所	交流保育	こまどり	2.5
計						29.0

(5) 乗車人数等の調整について

各方面の停留所の人数は、あくまで現行ルートでの試案であり、平成30年度現在の人数です。来年度以降については、各方面の乗車人数により調整が必要となる場合もあります。

(6) 鮭川保育所～さけまる住宅路線について

平成30年度からこまどり保育所の受入オーバーにより、鮭川保育所への入所調整を図っているため、調整中の幼児が3歳以上に達し、バス送迎の要望があった場合、資料No.8のように（あくまで現行ルート）さけまる住宅路線の調整が必要となる可能性あり。

(7) その他

変更後運行表の想定案に関わらず、効率的かつ安全で、より経費削減できる運行方法の提案を求める。